

令和4年度 第5回 彦根市図書館協議会 議事録

開催日時：令和5年（2023年）2月24日（金）

開催場所：文教ビル コンベンションホール（5階）

出席者：久木 春次 【彦根の図書館を考える会 代表】
森 将豪 【彦根市社会教育委員 委員長】
北村 正一 【彦根市立稲枝東小学校 校長】
若林 陽子 【彦根市地域文庫連絡会 代表】
平井 むつみ 【滋賀文教短期大学 教授】
村田 恵美 【滋賀県立図書館 館長】
北村 みずき 【ひこね児童図書研究グループ 会長】
木村 正彦 【彦根史談会 会長】
磨谷 絵美子 【彦根市PTA連絡協議会 事務局長】

事務局：広瀬教育部長
小島図書館長
安居図書館主幹
鈴木図書館主幹
大野図書館次長

事務局	<p>皆様、おはようございます。 ただいまから、令和4年度 第5回 彦根市図書館協議会を始めさせていただきます。 委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>・・・(会議資料、協議会成立の説明)・・・</p> <p>それでは、開会に先立ちまして、館長がごあいさつを申し上げます。</p>
館長	<p>皆様、おはようございます。 本日は、何かとお忙しいところ、本協議会にご参集いただきまして、誠にありがとうございます。</p>

本日は、5回目の協議会となりまして、彦根市図書館整備基本計画の改訂案をまとめさせていただき予定をしております。

これまでの協議会におきましては、中央館の整備場所や(仮称)中部館の本計画での位置づけ等を行うにあたって、本市の考え方をまとめさせていただき、皆様に頂戴しましたご意見等を出来る限り反映し、改訂素案としてまとめさせていただいたところでございます。

この素案につきましては、去る1月5日から2月7日まで、市民等の方々に意見公募を行わせていただきました。

本日は、意見公募でいただきましたご意見の結果と、その内容およびそれに対する市の考え方をご説明させていただくとともに、修正案をお示しさせていただきたいと考えています。

その上で、皆様からご意見等を頂戴しまして、改訂案をまとめさせていただきたいと考えているところでございます。

計画改訂に係る協議会は、今回が最終と考えておりますので、本日は、皆様、よろしく申し上げます。

会長

おはようございます。

本日の協議会は、多くの方が傍聴に参加いただいています。

私から、傍聴における留意事項を説明させていただきます。

本日の協議会については、公開とさせていただきますので、議長として円滑な議事進行に努めるため、事前に傍聴者の皆様に守っていただくことについて、申し上げさせていただきます。

まず、傍聴される方は、議事等に対して拍手、その他の方法での表明等は遠慮をいただきたいと思えます。

また、写真・ビデオ等での撮影、録音等はお止めいただくようお願いいたします。

会場内は、飲食、喫煙は禁止にしております。

ただ、水分補給程度については、問題ありません。

議場の規律を乱し、議事進行の妨害となるような行為は、行わないでいただきたいと思っています。

誠に不本意ではございますけれども、守られない場合には、私より静止、あるいは指示をさせていただくことになろうかと思えます。

場合によっては、退場いただくこともあります。

それでは、議事に沿って進めさせていただきます。

議事1としまして、「第4回協議会のふりかえり」について、事

事務局	<p>事務局より説明をお願いします。</p> <p>・・・説明（資料2参照）・・・</p>
会長	<p>ただいま、事務局から第4回協議会のふりかえりについて説明がありましたが、委員の皆様、ご意見、ご質問はございませんか。</p> <p>ないようですので、第4回協議会のふりかえりについての内容を確認したこととします。</p> <p>続きまして、議事2 図書館整備基本計画改訂（素案）の意見公募の結果および修正案について、資料3、資料4、資料5をまとめて事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>・・・説明（資料3、資料4、資料5参照）・・・</p>
会長	<p>ただいま、事務局から公募に対する意見と、それに対する行政の意見、それらを踏まえた修正案が示されました。</p> <p>多岐に渡るため、区切って意見を求めます。</p> <p>特に市の考え方についての説明をお願いします。</p> <p>第1章「計画の策定にあたって」について、ご意見ございませんでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、第2章「彦根市立図書館の現状と課題」について、ご意見ございませんでしょうか。</p>
委員	<p>公募の意見の中で、人事の件が多く書かれていました。</p> <p>館長の選び方について、現状では、仕方ないのかと思いますが、市民の意見としては、専門職である司書の意見を、もっと図書館運営に反映してほしいという意図だと思います。</p> <p>人事のことに関して申し上げるのは、おこがましいのかもしれませんが、館長の方とナンバー2の方は、行政の事務方の方ですか。</p>
事務局	<p>館長は行政職で、館次長も行政職です。</p> <p>同じ職階で、もう一人、行政職で司書資格を持ったものがあります。</p> <p>現状は、この体制ですが、過去には、司書資格を持った行政職の者が館長を務めたこともあります。</p>

<p>委員</p>	<p>人事の体制については、行政職であっても、司書資格を持った者も、一般職においても配置をしております。 そういったところも配慮した職員体制となっています。</p> <p>行政職の方が、司書資格を持つのはいいことだと思いますが、異動する場合があります。 長く居る司書の方を、館長に声を上げやすいポジションに配置した方がよいと思います。 行政職の方と専門職の方に、年齢でポストを与えるだけでなく、専門職の方もナンバー2にするなど、ポストを与えると声が届きやすくなると思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>現状業務をしている中で、司書の意見を聞かないということはありません。 図書館における一日の業務や、今回の計画についても意見を求めたりしております。司書、行政職といった区分けなく業務をしているつもりです。 現状の専門職の司書は、係長職に配置しています。 今後、司書としての責だけでなく、行政職としての知見も磨いて、管理職に上げていきたいと思っています。</p>
<p>委員</p>	<p>近江八幡市の図書館のように、専門職の方が館長まで行けるようにしてもらいたいと願います。</p>
<p>会長</p>	<p>第2章の部分である資料4の7ページまでの意見をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>職員体制の部分で、市民の方からたくさんご意見をいただき、私も見直しまして、やはり気になるのは「専門知識と業務経験を持ち合わせた人材の育成と適正な配置が必要」と書いていただきましたが、司書という言葉が出てきません。 図書館において、専門知識と業務経験を持ち合わせた人材というと、やはり司書資格を持った正規の職員になろうかと思います。 全て司書で運営しているところは少ないですし、現状、県立図書館でも、庁舎管理業務等は、行政職員が担っているところはありますので、全てをととは言えないと思いますけれども、先程、委員からのご意見に、館長からお答えがありました。正規の職員</p>

事務局	<p>が経験を積んで、いずれは館長に上がるというケースが県内では非常に多くなってきております。</p> <p>将来的に彦根市の図書館でも、そういったことを可能とするためにも、ここで一言、司書という文言が必要と思っています。</p> <p>市としては、既に専門職として司書を採用しています。</p> <p>今後、3館体制になれば、司書を増やす必要があると考えており、我々も正規の司書を増やすことについては、計画的に動いているところです。</p> <p>ここの記述については、基本的に司書の資格を前提として書いている記載ですので、原案のとおりとしたいと思っています。</p>
委員	<p>市として、司書を重視していることはわかりますが、全体として司書という言葉が少ないように思います。</p> <p>例えば、資料416ページに「職員のレファレンス能力の向上に努めます」とありますが、レファレンスを提供するのは、司書の専門的な業務と考えていいと思いますし、やはり図書館の計画ですので、司書という言葉が、もう少し入った方が良くはないかというのは、私も感じました。</p> <p>特に、基本計画の10ページの職員体制に、司書という言葉がないのは、違和感があります。</p>
委員	<p>司書が居るということは、その図書館にとって利用促進、サービスの提供、質の向上という意味で必要だと思っています。</p> <p>小学校でも司書教諭の方が、常に居るという状況になってないので、図書の貸出しの伸びも苦しくなっています。</p> <p>しかし、他市町を見ますと、そういったところにきちんと予算が配置され、図書サービスの充実が図られているというような状況も聞いております。</p> <p>彦根も読書熱が高いこともありますし、地域の皆さんもそういった部分で後押ししてくださっていますので、皆さんと利用しやすい図書館を、これから整備するにあたって、館長も含めて、そういったことに理解のある方の人事を考えてもらえるとありがたいです。</p>
事務局	<p>行政職も図書館には配置されておりますが、正規・会計度任用職員でメインとして図書館の業務にあたっている方々</p>

	<p>については、司書資格は必須として採用をしており、実務として図書館サービスにあたる職員については、司書資格は必須となっています。</p> <p>行政職員におきましても、司書資格を持っているものが配置されるということがありますので、ここでの記載は、行政職を前提に書いているものではなく、図書館サービスの根幹を担う司書を前提での記載ですので、原案とおりとさせていただければと考えます。</p>
会長	<p>図書館関係のお二方からの指摘があり、事務局としては、考慮しているという回答でしたが、いかがなさいますか。</p>
委員	<p>正規の司書職員の継続的な配置ということまでは難しいかもしれませんが、職員体制の2行目、図書館職員の適正な配置と職員のスキルアップを、という項目がございますけれども、司書を中心とした図書館職員の適正な配置、といった記載ではいかがでしょうか。</p> <p>前提とするのであれば、入れていただけるとよいかと思います。</p> <p>その記載の方が、図書館に関心を持っていただいている多くの市民の方も安心されると思いますが、難しいでしょうか。</p>
事務局	<p>文言について、一部修正を致します。</p>
副会長	<p>司書というのは、図書館にとって重要というのはわかります。</p> <p>基本計画の10ページの職員の体制のところ、始めの3行は図書館職員全般のことになります。</p> <p>図書館にいらっしゃる事務の方でも行政職の方でも、スキルアップが必要だということを述べています。</p> <p>そのあとの4行は、彦根市立図書館の特色である他の図書館にはない古文書や貴重な資料があるため、それらに対応する専門知識を必要とするということで、専門知識と業務経験を持ち合わせた人材の育成と適切な配置が必要です、というところで、専門知識は古文書に対するもの、業務は図書館業務に対するものですので、ここに司書という言葉が矛盾なく入れられたら、それで問題は解決するのかなと思いますが、いかがでしょう。</p>
委員	<p>一般的な司書だけではない、専門的なものが必要であるという</p>

	<p>のは、今おっしゃったとおりだと思います。</p> <p>先程、委員がおっしゃったところ、図書館職員の適正な配置というのがあったかと思いますが、こちらは、もちろん司書だけではなく行政職の方も含めてのことになりますが、図書館職員というものの中に、司書というものが大きな位置を占めているという意味で、そこにも入れていただけたらと思います。</p> <p>一般的な司書の力では足りないものがあるということだと私は思っています。</p>
事務局	<p>基本計画の10ページ(2)職員体制について、2行目の「連携を図っていくためには」の後ろに、「司書を中心とした」という文言を追加します。</p> <p>また、基本計画の16ページ②レファレンスサービスの充実について、5行目「必要としている情報を的確に提供していく職員の」とありますが、ここを「司書等の」と修正します。</p>
会長	<p>今の事務局の修正内容でよろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>異議なし。</p> <p>・・・休憩・・・</p>
事務局	<p>委員のお話のとおり、彦根市では、平成23年度から正規の専門職採用をしています。</p> <p>その後、定期的に司書職の正規採用をさせていただいておりますので、長く図書館に勤めていただけるようにしています。</p> <p>なかなか、司書の方が、必ず館長にということにはなっていませんが、館長になるには、行政職の課長職としての職能も必要になります。</p> <p>今後、研鑽を積まれて昇進していけば、専門職の司書の館長も誕生すると思います。</p>
会長	<p>先程の回答のとおり、修正をいただくものとします。</p> <p>時間も迫っていますので、続いて、第4章図書館整備に向けた考え方について、意見を伺います。</p> <p>資料4の14ページ、15ページあたりに事務局の考えが示されているので、その辺りでご意見があればお願いします。</p>

<p>委員</p>	<p>意見が多いのが、管理運営体制の見直しの点かと思えます。</p> <p>この会議でも、以前話題に上がり、直営と考えているというお話がありましたが、複数館になった場合、他方式も検討する必要がある、という回答でした。</p> <p>複数館体制になった場合というのは、(仮称)中部館と北部館の2館体制になった時も含まれるのでしょうか。</p> <p>管理運営方式という言葉を使った場合には、指定管理なのか、直営なのかと読み取れます。</p> <p>2館体制になった時にどうするのか、お聞かせいただきたいです。</p>
<p>事務局</p>	<p>文字どおり、2館以上という趣旨で複数館体制と言っています。</p> <p>2館体制で、どのように運営していくのか、開館時間、休館日はどうするのかといったことも出てきますので、ここでは、あくまでも2館以上について複数館体制と言っています。</p>
<p>委員</p>	<p>その場合、管理運営方式の検討を進めると読み取れます。</p> <p>当面は直営と聞いていますが、その点はどうなるのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>管理運営方式という用語から、我々の本意がうまく伝わっていないと思えます。</p> <p>管理運営の見直しについては、彦根市の直営で行うことが前提です。</p> <p>その前提で良いのかというご質問に対しまして、従来のサービスに加え、機械的なシステムも取り入れて、図書サービスの向上に努めていくという意味で入れた項目であって、回答しているとおおり、直営を委託にという趣旨ではありません。</p> <p>本日の冒頭でのふりかえりでも記載しているとおおりです。</p> <p>また、彦根市議会においても、質問があった際には、現在のところは、直営と答弁しています。</p> <p>基本計画の26ページの趣旨としては、複数館体制になれば管理運営費が増えるので、事務の一元化などの業務の省力化を図るとともに、望ましい運営方式の検討をするという意味です。</p> <p>これにつきましては、複数館体制における人的な体制整備や、開館時間、休館日をどうするのかといったことや、職員の業務負担軽減をどうするか、利用者の利便性の向上を図る自動返却機、</p>

	<p>自動予約受け取りなど、DXを推進して図書館サービスの向上を目指したいと想定して書かせていただきました。</p> <p>ただ、市の考え方として、うまく伝わっていませんので、管理運営方式の文言については、管理運営体制という言葉に修正したいと思います。</p> <p>ただ、最後に書かせていただいております管理運営手法の調査研究は必要と認識しているので、その点は、そのままとさせていただきます。</p>
委員	<p>市民（意見）のご指摘のとおりだと思いますので、変えていただいた方がいいと思います。</p>
副会長	<p>彦根市立図書館と他の図書館の違いとしては、資料の集積があることだと思います。</p> <p>そこを考えると、基本計画の10ページの職員体制、16ページのレファレンスサービスでの文言修正は必要だと思います。</p> <p>また、直営の観点から体制という文言への修正は、望ましいと思います。</p>
委員	<p>望ましい管理運営方式という点、委託や指定管理を想起してしまいますので、文言修正いただいた方がいいと思います。</p> <p>直営を維持するということではありますが、念のため確認です。</p> <p>他の手法の調査研究は、直営を維持するためのものという理解でよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>お示ししているとおり、市の直営で進めます。</p> <p>先程、申したとおり、図書館に限らず、行政の説明責任として、調査研究は必要と考えています。</p>
会長	<p>体制という文言に修正すること、内容については、業務の効率化、歴史資料の保存方法などの体制ということだと思います。</p> <p>ただし、一定の調査研究は必要ということでした。</p> <p>ふりかえりにあるように、管理運営の見直しで記載しているのは、従来の図書館サービスのあり方にプラスして、図書館職員の業務負担の軽減や機械的なシステムについても取り入れ、図書館サービスの向上に努めていく意味で述べた項目であり、直営から委託にするといった意味での管理運営の見直しではないとも整合</p>

	<p>しますし、こちらの修正でよろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>異議なし。</p>
会長	<p>後は、一括して、残りの項目について、ご意見を申し上げます。 資料4の30ページ、NO.98の市の考え方に「(仮称)中部館は、JR南彦根駅に近接し、人口重心地にも位置することから、その立地条件を生かした図書館整備を進めることとしておりますが、事業や運営管理等については、彦根市図書館協議会のご意見も聞きながら進めてまいりたいと考えています。」とありますが、進めるにあたって「図書館協議会に聞いて」というのは重いです。 協議会でももちろん検討しますが、もう少し幅広い表現にしてほしいです。 市民、建築関係者、図書館関係者、図書館関係団体の意見を聞くことが望ましいと思います。 この点は、複数個所にわたって類似の表現があります。</p>
事務局	<p>ご意見は、参考にさせていただきます。</p>
会長	<p>その他、ご意見ありましたら、お願いします。 ないようですので、公募に関する市の考え方と修正案について、協議会として確認したものといたします。 よろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>異議なし。</p>
会長	<p>では、確認したこととします。 それでは、議事3「彦根市図書館整備基本計画改訂(案)について」について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>・・・説明(資料6参照)・・・</p>
会長	<p>ただいま、説明いただきましたが、ご意見ございませんでしょうか。</p>
委員一同	<p>異議なし。</p>

<p>会長</p>	<p>ご意見はないということで、基本計画改訂案について、協議会として、採択するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>本日の意見を踏まえ、修正したものが、案になるということでよろしいですね。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、本日で、図書館整備基本計画についての一連の日程は終了します。</p> <p>今回の改訂につきまして、5回にわたり慎重な審議をいただきありがとうございました。</p> <p>こうして、彦根市図書館整備基本計画改訂（案）を取りまとめることができましたのは、関係各位のご尽力のおかげです。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>この整備基本計画は、図書館創設100周年の節目の時に、1回目の基本計画が策定されました。</p> <p>本日に至るまで、少し時間が経過しましたが、改訂版として、彦根市全市にわたる取り組みが示されたと感じています。</p> <p>平成28年の100周年の記念パンフレットに、「先人の熱き思い、宝とともに 新たな図書館への出発」と、壮大な言葉がありました。</p> <p>その思いを持ちながら、井伊直弼公の一言をいただいて、今回の改訂の基本理念が書かれています。</p> <p>「一期一会の出会いを通し、本と人 人と人をつなげる文化・知の宝庫」としてまとめています。</p> <p>中身については、これだけの図書館が、彦根市全体で展開されるのであれば、地域の方に、図書館を身近に感じていただける体制ができたと思っています。</p> <p>市民にとって図書館をどうしていくか、という市民との協働ができる図書館ができると思っています。</p> <p>それに加えて、非常に貴重な資料は、彦根市が責任をもって管理運営をしていくべきだと思っています。</p>
<p>事務局</p>	<p>・・・次回開催の日程調整・・・</p> <p>第6回協議会の日程は、3月15日（水）9時半から、会場は、彦根市役所の5階会議室を予定しています。</p>

<p>教育部長</p>	<p>議題は、図書館利用に関するアンケート結果について報告します。</p> <p>もう一点は、令和5年度に向けた図書館評価項目および評価指標等について、ご検討いただきます。</p> <p>年度末におきまして、皆様お忙しいかと思いますが、万障繰り合わせの上ご出席をたまわりたいと思いますので、よろしく願います。</p> <p>それでは、協議会の閉会にあたりまして、教育部長よりお礼の言葉を申し上げます。</p> <p>閉会にあたりまして、彦根市図書館整備基本計画改訂にあたりまして、5回にわたり貴重なご意見いただき、ありがとうございました。</p> <p>おかげさまで持ちまして、本日、彦根市図書館整備基本計画改訂案をとりまとめることができました。</p> <p>改訂にあたりましては、新たに中央館の整備場所を亀山学区の清崎町地先と明記をすると共に、旧ひこね燦ぱれすについては、(仮称)中部館として整備をしていく位置づけを述べさせていただくことができました。</p> <p>彦根市図書館の基本理念であります、「一期一会の出会いを通し、一期一会の出会いを通し、本と人 人と人をつなげる文化・知の宝庫」を、現計画から引き継ぎ、読書環境の整備を図っていくための礎がさらに充実できたと考えております。</p> <p>本市の図書館施策としましては、令和4年3月に策定しました、市の最上位計画であります、彦根市総合計画において図書館の12年後の姿として、中央館は財源確保の目途が立ち、事業に着手するとともに、現図書館の大規模改修および旧ひこね燦ぱれすの図書館としての再整備が終了し、複数館体制が実現するなど、誰もが気軽に立ち寄り良質なサービスが受けられる図書館になっている、としているところです。</p> <p>今後は、市内において、均質な図書館サービスの提供を図るため、複数館化の実現に向けて、財政が厳しい状況ではありますが、皆様のご協力をいただきながら、着実に進めてまいり所存でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>現在、彦根城博物館の御城内御絵図等も彦根市立図書館が所有していたものでございますし、次世代に引き継ぐことが大事と考えています。</p>
-------------	---

事務局	<p>元館長としても、図書館が大きく前進していくことを心より願っています。</p> <p>最後になりますが、会長をはじめ各委員の皆様には、本計画の改訂に様々なご尽力をいただきましたことに、改めまして、お礼を申し上げます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、これを持ちまして、第5回図書館協議会を閉会します。</p> <p>本日は、どうも、ありがとうございました。</p>
-----	--